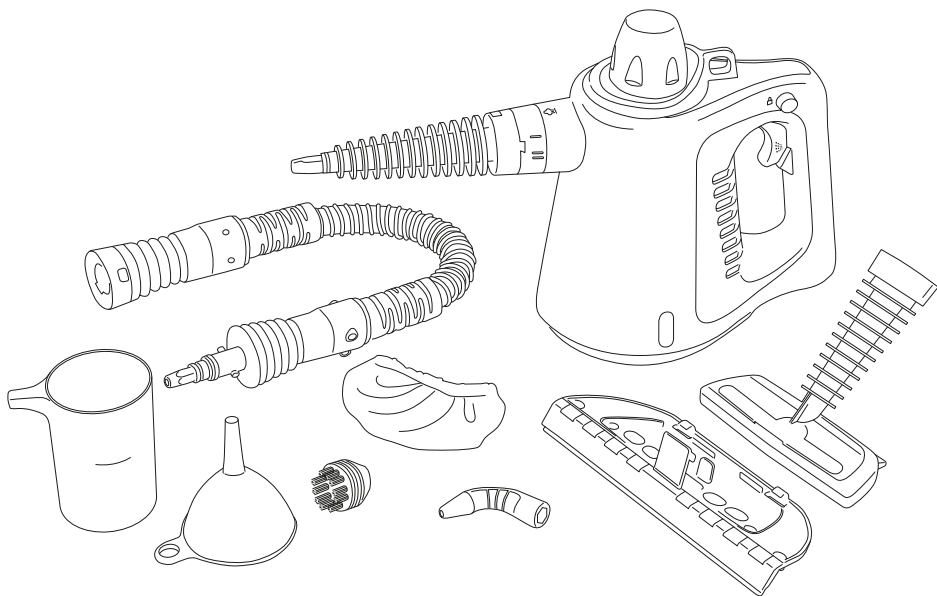




CLEAN SELECT

保証書・取扱説明書

スチームクリーナーハンディタイプ
型式HSC-25



目次

安全上のご注意	1～2
仕様	3
使用上のご注意	3
各部の名称	4
使いかた	4～9
お手入れ	10
アフターサービス	10
故障かな?	11
保証書	

室内・家庭用

このたびは、本製品をお買い求めいただき、
まことにありがとうございます。
本製品を正しく安全にご使用いただくために、
使用前に本取扱説明書をお読みください。

お読みになった後は、保証書（裏表紙）とともに
大切に保管してください。

本書に記載の内容は、改善のため予告なく変更する場合があります。

安全上のご注意 <必ずお守りください>

- ご使用前に必ずこの「安全上のご注意」をお読みください。
- ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、使用者及び他の人への損害を未然に防止するものです。

誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を「警告」「注意」の2つに分け、説明しています。



警告

誤った取扱いをしたとき、
死亡や重傷に結びつく
可能性のあるもの



注意

誤った取扱いをしたとき、軽傷
または家屋・家財などの損害に
結びつく可能性のあるもの

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)



禁止

この絵表示は、絶対にしては
いけない「禁止」内容です。



指示

この絵表示は、必ずして
いただく「強制」内容です。

警告



禁止

- ・乳幼児の手の届くところで使用しない
- ・使用後も機器が十分冷めるまで子供や乳幼児の手の届くところに保管しない
(火災・感電・やけど・けがの原因)
- 子供が機器(電源コード含む)で遊ばないように監視する
- ・本体を水につけたり、かけたりしない
- ・電源プラグ・コードを破損させない
(火災・感電の原因)
- 傷付けたり、延長するなど加工や改造をしない
- 引っ張ったり、重いものをのせたり、はさんだりしない
- 傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない
- 火に近づけたり、高温部に近づけたりしない

※電源プラグ・コードに破損、変形などの異常があるときは直ちに使用を中止し、販売店または当社へ点検、交換を依頼してください。

- ・水タンクに水道水・蒸留水以外の液体を入れて使用しない
- ・洗剤・漂白剤などを入れて使用しない
- ・人やペットに向けて使用しない
- ・使用中はノズルに触れない
- ・電気機器への使用は水ぶき可能な部分のみに使用する



指示

- ・定格15A(100V)の壁コンセントを単独で使用する
(火災の原因)
- ゆるんだコンセント、延長コード、テーブルタップなどは使用しない
- 海外など、異なる電源電圧の地域で使用しない
(日本国内専用)
- ・電源プラグは根元までしっかり差し込む(火災の原因)
- ・電源プラグやコンセントのほこりなどは定期的から拭き掃除する(火災の原因)
- ・異常・故障時には直ちに使用を中止する
(火災・感電・やけどの原因)

<異常・故障例>

- 電源プラグ・コードが異常に熱くなる
- 本体に変形や破損がある
- 電源が切れない
- 本体が転倒、落下した

※異常・故障時には直ちに使用を中止し電源プラグをコンセントから抜き、販売店または当社へ点検、修理を依頼してください。

- ・必ずセーフティーキャップを閉めてから電源を入れる
- ・使用中は窓を開けるなど十分に換気をする

⚠ 注 意



禁止

- 熱による変形や変色など、対象物が破損しやすいものには絶対に使用しない
- 高温の水蒸気が出ます。熱、水に弱い物には使用しない
- ガラス製品に傷がある場合は使用しない
- 網入りのガラスには使用しない
膨張率の違いにより破損する場合があります
- 凍結したガラスや外気温が0℃以下のときは窓ガラスへ使用しない
- 本体を倒した状態で使用したり保管しない
異常加熱などにより破損することがあります
- 使用中はもちろん、使用後も本体が完全に冷えるまでは高温部に触れない
- スチームホースを無理に引っ張ったりねじったりしない
- 本製品は家庭用です、業務用で使用しない



指示

- 電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く（火災・感電の原因）
 - 電源コードを無理に引っ張らない
- 使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜く（火災の原因）
- お手入れは必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体や付属品が十分に冷えてから行う（感電・けが・やけどの原因）
- 作業を中断するときは、必ずセーフティーロックをかける
- 作業をしないときや、その場を離れる時は、電源プラグをコンセントから抜く
- セーフティーキャップを開けるときは、電源プラグをコンセントから抜き本体が十分に冷めた後、スチームボタンを押し、機械内部の圧力を抜いてから開ける

仕 様

本体寸法	約 D285 × W145 × H225 mm		
本体質量	約1.4kg	連続使用時間	約10分
電源	AC100V 50/60Hz	防水性能	IPX4
消費電力	1050W	最大吐出圧力	0.33MPa
加熱方式	ボイラー式	電源コード	3m
タンク容量	約0.25L	ボイラー加熱温度	135℃
ヒートアップ時間	約3分	スチーム温度	約100℃

※ヒートアップ時間、連続使用時間は使用環境によって変わります。



使用上のご注意 使用できる洗浄対象物かを必ず確認してください

素材や表面仕上げ方法、設置方法により、スチームで劣化したり変色したりする場合があります。
スチーム洗浄に適さないものもありますのでご使用前に十分に確認してください。

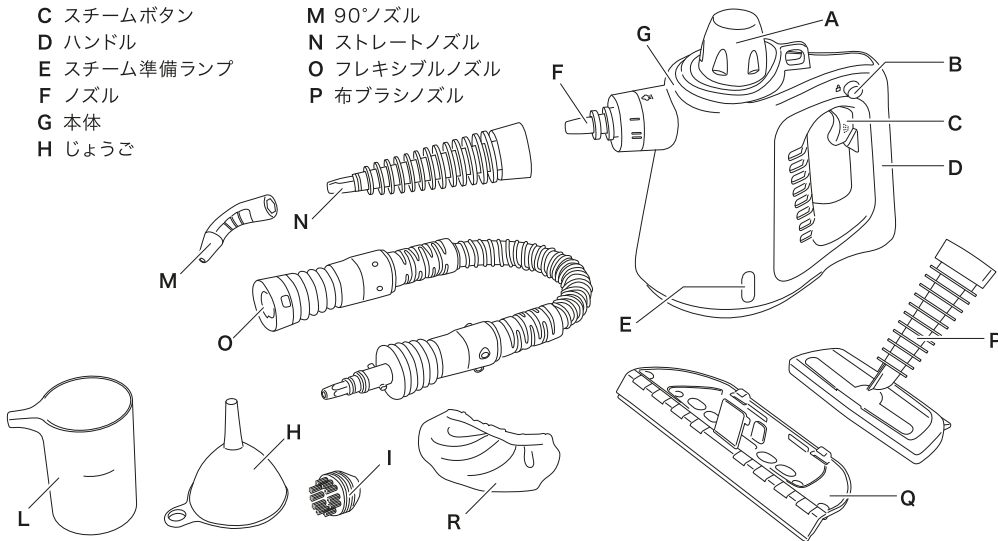
- カーペット
事前にカーペットの品質表示や取扱説明書を確認してください。使用出来ないものもあります。
- 畳
色むらやカビの原因になりますので、スチームを当てすぎないでください。
- フローリング
材質や表面仕上げ方法によってはスチーム洗浄が適さないものがあります。ワックスの剥がれ、変色、ひび割れや反りなどが発生する場合がありますので、十分に注意してご使用ください。使用できないものもあります。
- ガラス、プラスチック類、人口大理石、革、合成繊維、建材や家具、壁紙など
種類により破損、変質、変色、変形、色落ちすることがあります。十分にご注意して使用してください。使用できないものもあります。
- 窓ガラス
網入りのガラスには、使用しない。膨張率の違いにより破損する場合があります。
凍結したガラスや外気温度が0°以下のときは、窓ガラスへ使用しない。

各部の名称

A セーフティーキャップ
B セーフティーロック
C スチームボタン
D ハンドル
E スチーム準備ランプ
F ノズル
G 本体
H じょうご

I 丸ブラシ
L 計量カップ
M 90°ノズル
N ストレートノズル
O フレキシブルノズル
P 布ブラシノズル

Q 窓用ワイパー
R クロス



使いかた 洗浄場所にあわせアタッチメントを選ぶ1



指示

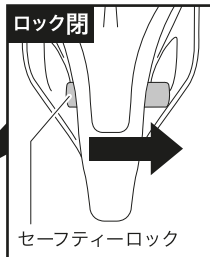
アタッチメントの取り付けや取り外すとき、作業を中断するときは必ずセーフティーロックをロック閉状態にしてください。十分に冷めてから取り付け取り外しをしてください。

セーフティーロックボタンを押してロックを開閉します。

ロック閉



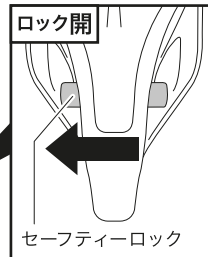
ロック閉



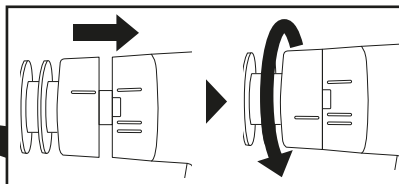
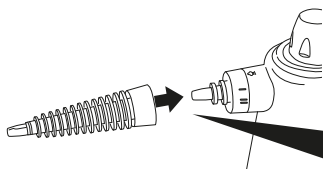
ロック開



ロック開



ストレートノズル・布ブラシ・フレキシブルノズルの取り付け方法



ノズルの ≡マークと本体の ≡マークを合わせて差し込み
本体の ≡マークまでねじって
固定します。

使いかた 洗浄場所にあわせアタッチメントを選ぶ2

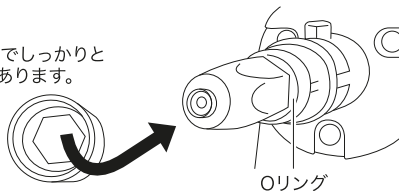
90°ノズル・丸ブラシノズルの取り付け方法

ノズルの六角穴と本体ノズルの六角形を合わせて1個目のOリングまでしっかりと差し込んでください。ゆるいとスチームの圧力でノズルが外れる事があります。



警告

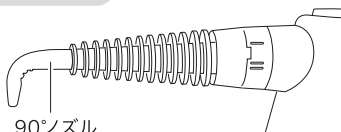
Oリングにひび割れや亀裂がある時は使用しないでください。スチームが漏れ、やけどやケガの原因になります。



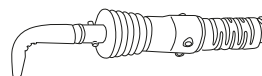
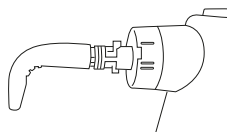
Oリング

90°ノズル

奥まった場所のよこれを吹き飛ばします。各ノズルに取り付けられます。

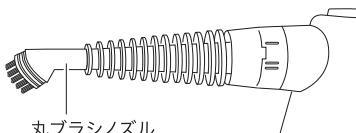


90°ノズル

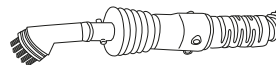
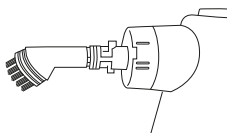


丸ブラシノズル

がんこな汚れをスチームで浮かせてブラシで擦り取ります。油汚れやタイルの目地などに使用します。各ノズルに取り付けられます。

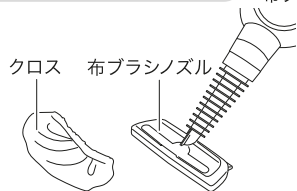


丸ブラシノズル

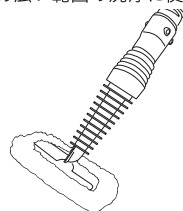
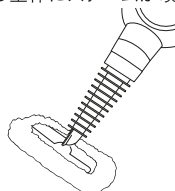


布ブラシノズル・クロス

クロスを取り付けて使用します。布ブラシノズル全体にスチームが噴き出すため広い範囲の洗浄に使用します。

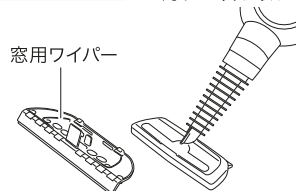


クロス 布ブラシノズル

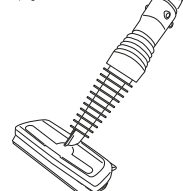
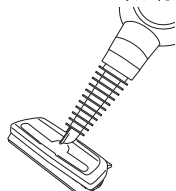


窓用ワイパー

ガラス窓用のアタッチメントです。ガラスにスチームを吹き付け、ワイパーで浮き上がった汚れを吹き取ります。布ブラシノズルに取り付けて使用します。

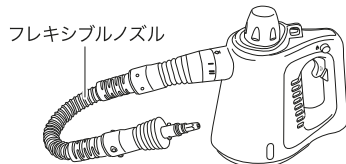


窓用ワイパー



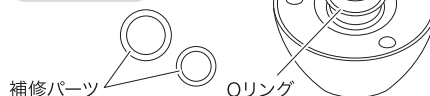
フレキシブルノズル

先端に90°ノズル・丸ブラシノズル・布ブラシノズルを取り付けられます。洗浄しにくい場所や、高い所に使用できます。



フレキシブルノズル

補修パーツ



補修パーツ

Oリング

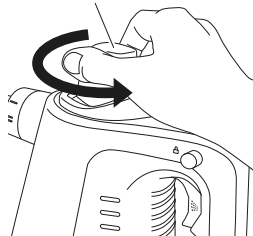


警告

セーフティキャップ使用前にセーフティキャップのOリングを確認してください。ひび割れや亀裂がある場合は、絶対に使用しないでください。

使いかた 給水

セーフティーキャップ

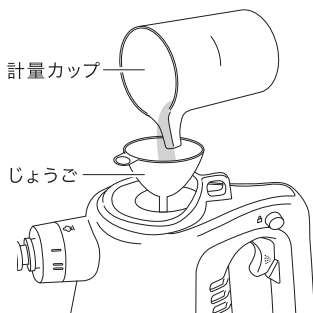


給水前に電源プラグをコンセントに接続しないでください。

注意

1. セーフティーキャップを反時計方向に回し取り外す

計量カップ



2. タンクに水をいれる

付属のじょうごを給水口に差し込み、計量カップを使って常温の水を入れます。(タンク容量は250ml)



125ml

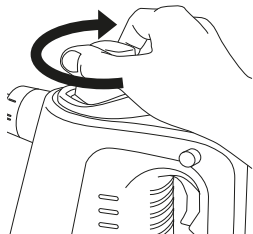
〈計量カップ〉

計量カップに125mlのしるしがあります。

2杯で250mlです。

水の入れすぎに注意してください。

3. セーフティーキャップを時計方向に回し しっかり閉める



警告

- ・タンクに洗剤、薬品、油、溶剤（シンナーなど）を入れて使用しないでください。
- ・タンクが冷えてから水を入れてください。



注意

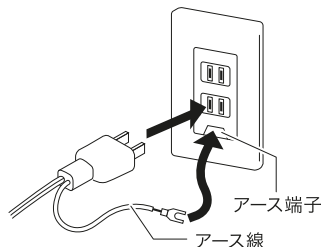
- ・水道水・蒸留水以外は使用しないでください。必ず常温の水を入れてください。温水を入れるとセーフティーキャップがしっかり閉まらず故障や、やけどの原因になります。
- ・タンク容量は250mlです。入れすぎると熱水やスチームが噴き出す場合があります。また、使用時にノズルから多量の熱水が噴き出しやけどの原因になります。



指示

- ・給水口にこぼれた水は必ず拭き取ってください。使用時に蒸気となり、スチーム漏れと間違える原因になります。
- ・セーフティーキャップはしっかりと閉めてください。ゆるんだまま使用すると熱水が吹き出る場合があります。

使いかた スチームの準備



- ・必ず給水をしてからコンセントに接続してください。
- ・ノズルを取り付けてからコンセントに接続してください。

電源プラグをコンセントに差し込む

アース端子付きコンセントを使う場合はアース端子にY端子付きアース線を取り付けてから電源プラグをコンセントに差し込みます。

アース接続

お風呂場や、台所など本体に水が掛かる可能性がある場合、故障や漏電した際に感電することがあります。アース接続をすることをおすすめします。

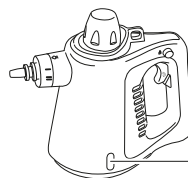


- ・電源は100V15Aを単独で使用してください。たこ足配線や他の機器と一緒に使用しないでください。
- ・浴槽など水を溜めた場所での使用はしないでください。必ず浴槽の水を抜いてから使用してください。感電の恐れがあります。

スチーム準備ランプ

コンセントに電源プラグを差し込み、スチーム準備ランプが点灯するのを確認してください。スチーム準備ランプが消えると使用できる状態です。

使用中、スチーム準備ランプは点灯と消灯を繰り返しますが、そのまま使用できます。スチームが弱いときは30秒ほど待つてスチーム準備ランプが消えてから使用してください。



スチーム準備ランプ
タンクの加熱中に点灯します。

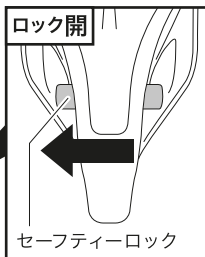
セーフティーロックを外す

スチームボタンの上にあるセーフティーロックをロック開方向にスライドします。作業中断時や、使用しない時は、セーフティーロックをロック閉方向にスライドしてください。

ロック開



ロック開



セーフティーロック

水抜きをする

使い始めは、熱水が勢よくノズルから噴き出します。必ずシンクや計量カップ、バケツなど濡れても良い場所にノズルを向けてスチームボタンを押して水を出し切ってください。スチームが出てきても水っぽい場合は、スチームが安定するまで噴射を続けてください。

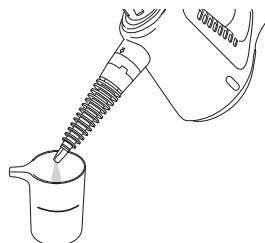


指示

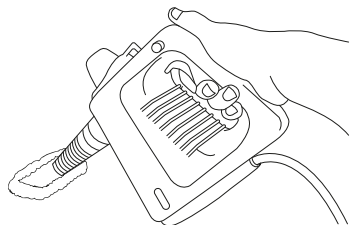


注意

- ・必ず、水抜きを実施してください。やけどの原因になります。
- ・濡れてもいい場所にノズルを向けて水抜きをしてください。



使いかた スチーム洗浄



1. スチーム洗浄を開始する

ノズルを汚れに向けてスチームボタンを押します。スチームボタンを押している間、スチームが噴射します。スチームクリーナーは蒸気で汚れを浮かし、柔らかくした汚れを拭き取ります。汚れによりノズルのアタッチメントを選び使用してください。



警告

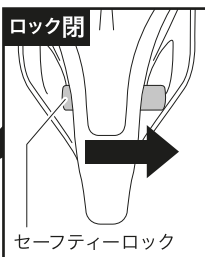
- ・人やペットに向けて使用しないでください。
- ・軍手など布製の手袋をして取り扱わないでください。
- ・やけどの防止に厚手のゴム手袋などを使用してください。



注意

- ・使用中はノズルに触れないでください。やけどの危険があります。
- ・スチームは約100℃です、洗浄対象物の耐熱温度を確認してください。

ロック閉

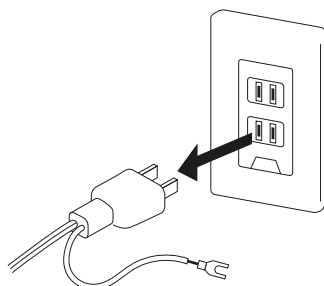


2. 作業の中断

作業を中断するときは、必ずセーフティーロックをロック閉にスライドしてください。電源プラグをコンセントから抜いてください。

3. 給水

再給水をする場合、機器が熱いときは安全の為、セーフティーキャップが空回りします。機器が十分に冷るのを待ち、水道水をじょうごと計量カップを使用して給水してください。タンク内に水が残っている場合があります。水の入れすぎに注意してください。(P6タンクに水を入れる参照)



注意

セーフティーキャップが開いてもタンクが熱い場合があります。熱いまま給水すると熱水が噴き出す場合がありますので冷めるのを待って給水してください。やけどの危険があります。

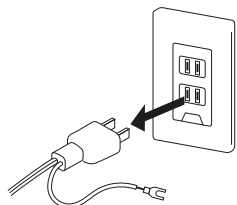
4. 作業の再開



注意

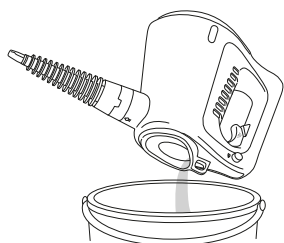
1分以上作業を中断した場合、ホース内のスチームが熱水になり、噴き出す場合があります。バケツや布などに向け熱水を出し、スチームが出るのを確認してから使用してください。

使いかた 洗浄終了



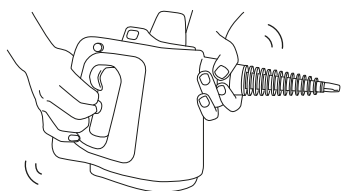
1. コンセントから電源プラグを抜く

アース線を接続している場合は外してください。



2. タンクの水を捨てる

機器が熱いうちはセーフティーキャップが外れません。機器が十分に冷めるのを待ち、給水口から残った水を捨ててください。



3. タンクをすすぐ

タンクに250ml以下の水をいれ、セーフティーキャップを閉め機器をゆすってタンク内をすすぎ、水と沈殿物を捨ててください。水道水に含まれるミネラルや不純物がスケールとしてタンク内に堆積するのを防止します。

4. ノズル、ブラシやクロスの掃除

使用したブラシやクロスは中性洗剤で洗い十分に乾燥させてください



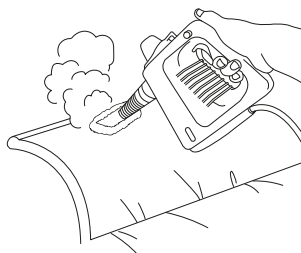
作業直後は、機器が熱いので十分に冷めてから水を捨ててください。使用後はタンク内の水を捨てて、良くすすいでください。

注意

使いかた 使用例

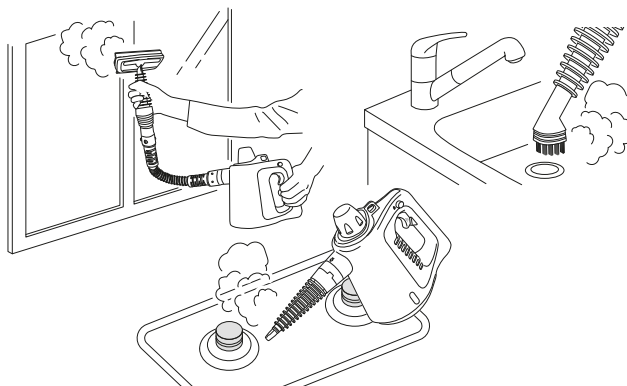
布ブラシ

ソファやカーテン・ぬいぐるみの清掃、除菌、消臭に使用できます。



フレキシブルノズル

高い位置や壁面の清掃が使用しやすくなります。浴室の排水口の清掃、除菌。キッチンやコンロの油污れの掃除、除菌にご利用できます



お手入れ

本体

柔らかい布を水に濡らし良くしぼって拭いて下さい。汚れがひどいときは、うすめた中性洗剤を含ませた柔らかい布を固くしぼって拭いてください。



- ・本体に水をかけたり、水に沈めたりしないでください。
- ・必ず電源プラグを外し、よく冷えてからお手入れしてください。

タンク

水道水に含まれるミネラルや不純物がスケールとしてタンク内に堆積するのを防止するために、使用後は毎回タンクを水道水ですすぎ洗いをしてください。(P9洗浄終了参照)

付属品

使用して汚れたブラシ、クロスなどは、中性洗剤で水洗いして十分に乾かして保管してください。

アフターサービス

使用中に異常が生じた場合：

直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、「故障かな？」で調べても正常に機能しない場合は、お求めの販売店または当社にご相談ください。

★以下のような場合には、点検および修理が必要です

- 使用中、電源コードおよび電源プラグ、コンセントが異常に熱くなる
- 本体を濡らしてしまった
- 電源コード、電源プラグが変形破損している
- 取扱説明書どおりに使用しているのに正常に機能しない

万一故障した場合：

保証書に記載されている販売店に①お買い上げ日②製品名と型式番号③故障の状況を連絡の上、修理をご依頼ください。

※保証規定は、「保証書（裏表紙）」を参照ください。

アフターサービスのご用命は、お求めの販売店または当社までご連絡ください。

フリーダイヤル

0120-035-303

受付時間

土、日、祝日を除く平日10:00～16:00まで

故障かな？

故障かな？と思ったら、修理を依頼される前に、本書をよく読み下記の点をご確認してください。
それでも改善しない場合は、販売店又は裏表紙のお客さま相談窓口へご連絡してください。

症 状	考えられる原因	対処方法
運転しない	コンセントに電源プラグが差さっていない	コンセントに差し込んでください。
スチームが出ない	タンクに水がない	タンクに水をいれてください。
	スチーム準備ランプが点灯している	タンクを加熱中です。 スチーム準備ランプが消えるのを待ってください。
	セーフティーロックを解除していない	セーフティーロックをロック開方向へスライドしてください。
スチームの量が少ない	タンクに水がない	タンクに水をいれてください。
	スチーム準備ランプが点灯している	タンクを加熱中です。 スチーム準備ランプが消えるのを待ってください。
	連続使用で温度が低下している	
ノズルから水が出る	作業開始、作業中断でホースの温度が下がり 蒸気が水になった	バケツや濡れても良い場所へ向けスチームボタンを 押して水を出し切ってください。
	タンクに水を入れすぎている	
セーフティーキャップから お湯がでる	セーフティーキャップがしっかり閉まっていない	機器が冷めるまで電源を切りセーフティーキャップを 閉めなおす。
	タンクに水を入れすぎている	機器が冷めるまで電源を切り水を捨ててください。
セーフティーキャップから 湯気が立つ	給水したときに漏れた水を拭き取らなかった	湯気が治まるまで様子を見る蒸気が噴き出すよう なら使用を中止してください。
	Oリングの破損・紛失	セーフティーキャップのOリングを確認してください。 (P5 補修パーツ参照)
セーフティーキャップが 外れない	機器が十分に冷えていない	機器が十分に冷めるまで待ってください。
	タンクの残圧が残っている	
使用中にスチーム準備 ランプが点灯する	タンクの温度が低下	使用中は点灯と消灯を繰り返します。 故障ではありません。
電源コードが熱くなる	細い延長コードを使用している	コンセントへ直接差し込んでください。又は15A用の 延長コード10mまでを使用してください。
本体から水が漏れる	タンク、内部チューブの破損	使用を中止してください。

MEMO

保証書

製品名:		型式番号:	
お客様	ご氏名:	販売店	※店名・住所・電話: 印
	TEL:		
	ご住所:〒		
※お買い上げ日: 年 月 日		保証期間: お買い上げ日から1年間	保証対象: 本体

保証規定

本保証書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に本書記載内容の範囲内で無料修理を行うことをお約束するものです。

1.お買い上げ日から表記期間中故障が発生した場合は、商品と本書をご持参の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

2.ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、当社に直接ご相談ください。

3.ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。

4.次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。なお、有料修理の場合の送料はお客様のご負担になりますので、ご了承ください。

イ.本書のご提示がない場合
ロ.使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障及び損傷
ハ.お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障及び損傷
ニ.火災・公害・塩害・ガス害（硫化ガスなど）・異常電圧・定格外の使用電源（電圧・周波数）および地震・雷・風水害、その他天災地変など外部に原因がある故障及び損傷
ホ.一般家庭用以外（例えば業務用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷
ヘ.本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合
ト.消耗品が消耗し、取替が必要な場合

5.本保証書は日本国内においてのみ有効です(This warranty is valid only in Japan.)

6.本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

●本保証書は、本書に記載されている期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社にお問い合わせください。

お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために、記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

お客様相談窓口（受付時間：土日祝日を除く平日10:00～16:00）

〒135-0001 東京都江東区毛利1-19-5 TEL 0120-035-303

CLEAN SELECT サービスセンター

※この取扱説明書に記載されている連絡先の名称、所在地、電話番号、営業時間は変更する場合があります。